

地域研究委員会・環境学委員会・地球惑星科学委員会合同分科会の設置について

分科会等名：地球環境変化の人的側面 (HD) 分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○地域研究委員会 環境学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>IHDP (International Human Dimensions Programme on Global Environmental Change, 地球環境変化の人的側面研究計画) は ICSU(国際科学会議)と ISSC(国際社会科学評議会) の傘下の国際研究計画であり、地球環境変化の人間社会側面に関する多様な課題に継続的に対処するために設立された。前期までの IHDP 分科会は、日本を代表してその国内委員会の役割を担い、国内の関連学会・研究者が IHDP の活動を通して世界の持続性科学の振興と人類社会への貢献に寄与するのを支援した。しかし地球環境研究の国際的枠組が Future Earth の下に再編成されることになり、IHDP も現在 Future Earth にマージする途上にある。この過渡期的状況の中で、旧 IHDP 傘下のコアプロジェクトの多くはミッションを再定義しつつ、研究を継続する道を探っている。Future Earth ではこれまで以上に人文社会科学分野からの研究が強化される見通しであり、IHDP 的な研究は益々重要性を増すことが予想される。そこで、「地球環境変化の人的側面 (HD) 分科会」の名称の下でより広範な人文社会科学者と連携しつつ、Future Earth に対応した地球環境研究・教育の推進と社会貢献の諸課題に取り組む。</p>
4	審議事項	<p>1. 地球環境変化の人的側面(Human Dimensions)に関する国際的および国内的な研究・教育の振興、普及および社会貢献に関する事項</p> <p>2. Future Earth に対応した、人文社会科学からの国際的および国内的な地球環境研究・教育の振興、普及および社会貢献に関する事項</p>
5	設置期間	<p>時限設置</p> <p>常設</p>
6	備考	<p>※名称及び審議事項の変更 (IHDP がフューチャー・アースに吸収されたことを受け、分科会名及び審議事項の一部を以下のように変更する)</p> <p>【分科会名】 (旧) 地球環境変化の人的側面 (IHDP) 分科会</p>

	<p>(新) 地球環境変化の人的側面 (HD) 分科会</p> <p>【審議事項中】</p> <p>(旧) 地球環境変化の人的側面 (IHDP)</p> <p>(新) 地球環境変化の人的側面 (Human Dimensions)</p>
--	---